

朝来市介護保険事業計画等審議会（第1回） 会議概要

会議の名称	朝来市介護保険事業計画等審議会（第1回）
開催日時	令和8年5月22日（金）13：30～15：20
開催場所	朝来市役所 403 会議室
会長名	馬庭 幸二
出席委員	馬庭 幸二、前田 恵利、上田 浩子、足立 崇宏、上谷 恵子、森 里加子、中山 隆人、湊本 巳紀代、藤本 智也、足立 陽子、藤本 昌代、西垣 佳生、白瀧 一樹
欠席委員	田所 昌也、
事務局	大石 哲也(健康福祉部長)、馬袋 真理子(健康福祉部次長)、足立 里江(地域包括支援センター所長)、岡口 徹也(高年福祉課長)、山田 梨恵(高年福祉課課長補佐兼介護保険係長)、山根 麗奈(高年福祉課主査)、小野山 彰(高年福祉課主査)
傍聴者	竹本 孝大(営業担当)、山川 浩一(研究員)

会議の経過、議題及び結果

1. 開会 …馬袋次長
2. 委嘱状の交付 …藤岡市長から代表の前田委員へ交付（他委員は机上交付）
3. あいさつ …藤岡市長
4. 委員自己紹介
5. 会長及び副会長の選任…馬庭会長、西垣副会長
6. 会長あいさつ …馬庭会長
7. 諮問 …藤岡市長から馬庭会長に諮問書の交付
8. 審議会の成立の確認
…委員出席 13 名で朝来市介護保険計画等審議会条例第 6 条第 2 項の規定により成立
9. 議事録署名人の指名 …馬庭会長、上田委員
10. 審議事項等

(1)朝来市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画及び認知症施策推進計画の概要と策定方針について（資料1）…事務局より資料1について説明

(2)朝来市介護保険の状況（資料2）…事務局より資料2について説明

（委員）要介護認定率が高い理由について、単純に後期高齢者が増えていることが原因なのか。もしくは重度化は防げているが要支援認定者数が増えていることが原因なのか。

（事務局）この10年で後期高齢者は300人ほど増えているが、要介護4、5の人数は横ばいとなっている。要支援認定者数の増加を考慮すると、「入口は大きく、出口は狭く」という当市の施策の効果と考えている。今後10期に向けての課題として精査していきたい。

（委員）要介護認定の基準が厳しくなっていることはないのか。

（事務局）問題なく認定されていると理解している。

（委員）近隣市町との保険料比較を見ていると、高齢化状況だけではなくいろんな要因があると感じる。

（事務局）各市町の介護サービスの環境や提供状況等により影響がある。

（委員）当市はサービス供給体制が乏しいということか。

（事務局）他市町は介護と医療の関係性や予防の取組みの影響もあると聞いている。供給体

制については事業所等の意見を聞きながら取組んでいきたい。

(委員) 適正な保険料の指標というものはあるのか。

(事務局) 国のツールを使用して計算しているところ。これからの方向性も数値化しながら検討していく。

(委員) 介護保険以外の自費負担利用については把握されているか。

(事務局) 市としては把握できていない。今後参考にできればと考えている。

(委員) 資料1の策定の背景等について、計画書段階では当市の特徴や現状にあった表記にしていきたい。また、介護需要にある短期集中型支援のところは、この審議会で検討して適切な表記となるようお願いしたい。

(事務局) そのように対応したい。

(3) アンケート調査結果について …株式会社ぎょうせいより資料3について説明

(委員) 調査結果の全体は今後の審議会等で開示されるのか。

(事務局) 次回審議会までに見ていただき、ご質問に回答できるようにしたい。

(委員) ニーズ調査の回収率は高いが、在宅介護実態調査の回収率が低いのはなぜか。

(事務局) 当市での各種調査の平均値は30~40%なので、ニーズ調査が異常に高い結果ではある。

(委員) いきいき百歳体操の参加人数は増えているのか。

(事務局) 県の平均値よりも高い参加率となっている。開催箇所も93か所と増えている。

(委員) 参加者の男女比もこれから分析されるのか。

(事務局) 今後クロス集計で分析していく。

(委員) 以前、男性介護者から介護の方法を知りたいというケースがあった。そういう場はあるのか。

(事務局) 委託で開催している場がある。

(委員) 周知も必要ではないか。

(事務局) ホームページ等で周知しているところ。

(委員) 口腔機能の改善について、「半年前に比べて」とあるが、質問として適切なのか。また、物忘れについて、認知症の方ほど自覚が薄い傾向があるので一概には回答の数字では判断が難しい。それから移動手段の確保について、乗合交通の「あさGO」の利用状況はどうか。

(事務局) 質問については国のフォーマットがあり、毎回同じ条件となっている。口腔ケアについては当市でも力を入れているところ。認知症については新たな認知症観が醸成できていると感じている。10期計画に向けて、さらなる取組み拡充をしていきたい。あさGOの状況は改めて報告したい。

(委員) 趣味や生きがいを持つ人の大幅な減少について、年齢別の集計が欲しいところ。また、地域ボランティアの参加意欲低下については有償化か無償かで違いが出ると感じる。あと、フレイル知識の向上について、知っている人と知らない人との運動割合もクロス分析したほうがよい。施設入所申込者割合の低下について、在宅サービス利用の低下と整合性がとれていないと感じる。

(事務局) 今後全体の結果を見ていただいて、質問に回答させていただきたい。

11. 質疑応答、意見交換

…特になし

12. その他

(1) 次回会議日程の協議等

(事務局) 次回は7月を予定している。時期が来たら改めて日程を御案内する。

13. 閉 会 …西垣副会長